								部	(局)	産業労働部	
νť	`ı-Ij	頁目	好事例の展開る	を通じた	移動販	売事業の取	組促進(商	斤管課	地域経済課	
(∄	事業	名)	店街買い物アミ	シスト事	業)			ŧ.	旦当班	商業活性化	班
								j	車絡先	078-362-33	26
開	始名	₹ 度	令和3年度	終了年	度	_	関連計画等			_	
事	業 図	区分	□ 国補助事業	☑ 県単	.独事業						
実	施プ	5 法	□ 直執行	□ 委	託	☑ 補 助	□ <i>そ</i> の)他()	実施主体等	商店街、 小売市場等
事	業目	的		トする取約							いった地域住民の 対策を通じた、地
事	業概	せい できない ままれる ままれる ままれる ままれる しゅうしん ままれる ままれる しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅう はいまれる しゅうしゅう しゅう	買い物弱者対策と 聞き・共同宅配、 〇補助率・限度額 〇補助期間 : 最	移動販売 質【1~3年 【4・5年 ※対象	も、買い F目】県 F目】県	物送迎車の運	2行、高齢者✓2期待)・✓3期待)・	等の買 3,000 2,000	い物サオ)千円		た共同宅配、ご用
	れま ^っ Z善状		令和元年度 「商 令和3年度 「商	あ店街移動 あ店街ご月	助販売支 用聞き・	共同宅配事業 援事業」開始 共同宅配事業 スト事業」開	。 き」と「商店	街移動	販売支援	後事業」を統	合し、
業	努フ	п— 	申請(商店街・小 区 分	小売市場)		・審査(県)	→交付(県 2 年度決		3年度	当初予算額	4 年度当初予算額
業 7			区 分	小売市場)		度決算額	2 年度決	· 字額			
業		美費①	区 分	小売市場)		度決算額 2,053 千円	2年度決5,10	R 算額 07 千円	1	8,000 千円	15,448 千円
業 7		達費①	区 分 報酬・賃金	小売市場)		度決算額 2,053 千円 0 千円	2 年度決5, 10	·算額 07 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円	15,448 千円
業3		費① 経 費	区 分 報酬・賃金 委託料	小売市場)	元年	度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円	2 年度決 5, 10	*算額 07 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円	15,448 千円 0 千円 0 千円
業務		費① 経 費	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金	小売市場)	元年	E 皮 決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円	2 年度決 5, 10 5, 1	等額 07 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円
業3		養	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金	小売市場)	元年	度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円	2 年度決 5, 10 5, 1	2 9 07 0 0 1 0 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 1 1 1 1	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円
事		養①	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他	N売市場)	元年	度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円	2 年度決 5, 10 5, 1	等額 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円 0 千円
事		養① 経費内訳 (区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	小売市場)	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円)	2 年度決 5, 10 5, 1	9 9 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 (18,000千円)	15,448 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (15,448 千円 (15,448千円)
事業に		費 経費内駅 (財源	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他	小売市場)	元年	度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円	2 年度決 5, 10 5, 1	等額 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円 0 千円
事業に要す			区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	小売市場)	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円)	2 年度決 5, 10 5, 1	9 9 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 (18,000千円)	15,448 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (15,448千円)
事業に要するコ		費 経費内駅 (財源	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	小売市場)	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円)	2 年度決 5, 10 5, 1	9 年 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円)	1	8,000 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (18,000千円)	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円 0 千円 0 千円 (15,448千円)
事業に要するコス		費 経費内訳 (財源内訳)	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2)		元年	度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 (0千円) (0千円)	2 年度決 5, 10 5, 1 (5, 1	9 年 9 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円)	(8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円)	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円)
事業に要するコ		(1) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (8) </td <td>区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) (精算補正前の予算を記</td> <td>載</td> <td>元年</td> <td>E度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (2,053千円) 15,000 千円</td> <td>2 年度決 5, 10 5, 1 (5, 1 20, 00</td> <td>9 年</td> <td>(</td> <td>8,000 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円)</td> <td>15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円</td>	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) (精算補正前の予算を記	載	元年	E度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (2,053千円) 15,000 千円	2 年度決 5, 10 5, 1 (5, 1 20, 00	9 年	(8,000 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円)	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円
事業に要するコス	事業	章 経費内訳 (財源内訳) ※ 執	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② (精算補正前の予算を記さ	載	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 15,000 千円 13.7%	2 年度決 5, 10 5, 1 (5, 1 20, 00	9 年 9 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 107千円) 00 千円 25.5%	(8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 8,000 千円 100.0%	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円
事業に要するコス	事業	章 経費内訳 (財源内訳) ※ 執	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) (精算補正前の予算を記	載	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 15,000 千円 13.7%	2 年度決 5, 10 5, 1 5, 1 (5, 1 20, 00 従事人員	9 年 9 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 107千円) 00 千円 25.5%	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 8,000 千円 100.0%	15,448 千円 0 千円 0 千円 15,448 千円 0 千円 0 千円 (15,448千円) (0千円) (0千円) 15,448 千円 100.0% 従事人員 0.3人
事業に要するコス	事業	費 経費内訳 (財源内訳) ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② (精算補正前の予算を記さ	載	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (2,053千円) 15,000 千円 13.7% 0.3人	2 年度決 5, 10 5, 1 5, 1 20, 00 従事人員 2, 4	9 年 9 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 00千円) 25.5% 0.3人	(8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) 8,000 千円 100.0% 0.3人	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円 100. 09 従事人員 0. 3人 2, 586 千円
事業に要するコス	事業	(財源内訳) (財源内訳) (財源内訳) (財源内訳)	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) (精算補正前の予算を記され行率((①/(②))×100	載 0)	元年	E 使決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (2,053千円) 15,000 千円 13.7% 0.3人 2,520 千円 2,181 千円	2 年度決 5, 10 5, 1 (5, 1 20, 00 従事人員 2, 44 2, 1	2 算額 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 107千円) 00 千円 25.5% 0.3人 89 千円	1 従事人員	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) 3,000 千円 100.0% 0.3人 2,621 千円 2,282 千円	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円 100. 0% 従事人員 0. 3人 2, 586 千円 2, 253 千円
事業に要するコス	事業	「	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) (精算補正前の予算を記されて率((①/(②))×100000000000000000000000000000000000	載 0)	元年	E度決算額 2,053 千円 0 千円 0 千円 2,053 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 15,000 千円 13.7% 0.3人 2,520 千円	2 年度決 5, 10 5, 1 5, 1 (5, 1 20, 00 従事人員 2, 4 2, 1	発算額 07 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) 00千円) 25.5% 0.3人	1	8,000 千円 0 千円 0 千円 18,000 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) 8,000 千円 100.0% 0.3人 2,621 千円	15, 448 千円 0 千円 0 千円 15, 448 千円 0 千円 0 千円 (15, 448千円) (0千円) (0千円) (0千円) (0千円) 15, 448 千円 100.0% 従事人員 0.3人 2, 586 千円 2, 253 千円 174 千円

₩.	指標名	区	分	元年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 目標	最終目標 【年度】
評	成果指標(アウトカム指標①)	目	標	60.0%	60.0%			60.0%
	来街者数が増加したと回答した商店街	実績(45.0%		/ •		
	の割合(商店街支援事業アンケート調査)		りコスト)			(34, 368 千円)		
•	成果指標(アウトカム指標②)	達 成 率 目	<u>(兄 込)</u> 標	75. 0%	56. 7%	(100.0%)	(100.0%)	
	及未相保()	 実績(
		単位当た		_	_	_	_	
		達成率		_	_	_	_	
価	成果指標(アウトカム指標③)	目	標					
		実 績(見込)					
		(単位当た	•	_	_	_	_	
	71111 (-11 - 11 11 A)	達成率				_	_	
	活動指標(アウトプット指標①)	目	標	5	5	6 (4)	6 (6)	6
	商店街移動販売件数(R1~R2)	実績(りコスト)	// 573 千四)	(7 506 壬四)	(4)	` ,	
	商店街買い物アシスト件数 (R3~)	達成率		20.0%	20.0%	(66. 7%)	(100, 0%)	
指	<u>活動指標(アウトプット指標②)</u>	目	、ル / / / 標	20.0%	20.0%	(00. 1/0)	(100.0/0)	
抇		実 績 (
		(単位当た	りコスト)	_	_	_	_	
		達成率	(見込)	_	_	_	_	
	<u>活動指標(アウトプット指標③)</u>	目	標					
		実績(
			りコスト)	_	_	_	_	
-	/h #n=n -+-	達成率	(兄 心)					$\overline{}$
標	終期設定	有()	•	無	<u> </u>
(宗	•							
	改善基準							
	改善基準 評価の視点		Ē	平価		目標に対する	達成状況(総1	今的評価)
自	評価の視点			平価		目標に対する	達成状況(総1	合的評価)
自	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か	県内の				目標に対する	達成状況(総1	今的評価)
自	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績)	あり、特	買い物弱者: 新に中山間地	平価 対策に資する 域における高	事業で	目標に対する	達成状況(総)	合的評価)
自	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か	あり、特	買い物弱者	対策に資する	事業で 齢者の			
自	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か	あり、特	買い物弱者: 新に中山間地	対策に資する	事業で 齢者の 県瓦	し のニーズがま	達成状況(総合 5るにもかかれ 34件であり目)らず、令和3
自己	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど	あり、特	買い物弱者: 新に中山間地	対策に資する	事業で 齢者の 県瓦 年度	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ)らず、令和3 標の6件に
自己	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など <u>○効率性(最小のコストで最大の効果)</u> ・業務改革に取り組んでいるか	あり、特 ニーズI	買い物弱者: 射に中山間地 は高い。	対策に資する	事業で 齢者の 県瓦 年度	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ よ4件であり目)らず、令和3 標の6件に
自己	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など <u>○効率性(最小のコストで最大の効果)</u> ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか	あり、特 ニーズ 5年間(減(1~	買い物弱者: 計に中山間地 は高い。 の補助期間! 3年目1/2、4	対策に資する 域における高 	事業で齢者の県氏年度は遺	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ よ4件であり目)らず、令和3 標の6件に
自己	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど <u>○効率性(最小のコストで最大の効果)</u> ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・ICTや民間活力は活用しているか・受益者負担は適正か	あり、特 ニーズ 5年間(減(1~	買い物弱者 計に中山間地 は高い。	対策に資する 域における高 	事業で齢者の県氏年度は遺	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ よ4件であり目)らず、令和3 標の6件に
自己評	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど <u>○効率性(最小のコストで最大の効果)</u> ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・1CTや民間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているかなど	あり、特 ニーズ 5年間(減(1~	買い物弱者: 計に中山間地 は高い。 の補助期間! 3年目1/2、4	対策に資する 域における高 	事業で齢者の県氏年度は遺	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ よ4件であり目)らず、令和3 標の6件に
自己評	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コストや民間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性	あり、特 ニーズ 5年間は 減(1~ り、効率	買い物弱者: 計に中山間地 は高い。 の補助期間! 3年目1/2、4	対策に資する 域における高 	事業で齢者の県氏年度は遺	し のニーズがも Eの支援件数し	5るにもかかれ よ4件であり目)らず、令和3 標の6件に
自己評	評価の視点 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u> ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど <u>○効率性(最小のコストで最大の効果)</u> ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・1CTや民間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているかなど	あり、特 ニーズ 5年間の 減(1~ り、効率	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 の補助期間に 3年目1/2、4 ×化が図られ	対策に資する 域における高 域における はないて、補助 で5年目1/3) ている。	事業での開発を低してお	・のニーズがま の支援件数/ をしておらず、;	5るにもかかれ よ4件であり目 支援実績は低	らず、令和3 標の6件に 調である。 、
自己評	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・ほでで、と間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あーズ り、ギーズ り、ズ り、ズ り、ズ り、 か 本 の 他 平 の で で で まって	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業での 県年は 県年は 中本を に マンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマンマ	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 ではによります。	5るにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 効果が大きい 算が合わない	らず、令和3 標の6件に 調である。 こもかか よいう先
自己評	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・日にてや民間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・対源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自己評	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・ほでで、と間活力は活用しているか・受益者負担は適正か・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価 外部委員	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価 外部委員	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本での 県年は 神本でお がのれて動 がのでいる。 は は でのの は でのの は でのの がのの は でのの がある。 は でのの は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 は でいる。 に が に り に り に り に り に り に り に り に り に り	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で 話性化には採り で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する 域における高 域におけて、補助 ~5年目1/3) ている。	事業者での 県年は 県年は 中本をお ののの 経て動 をお がのの 経て動 手がでの がある。 は は は がある。 は は での の がある。 は で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で には で で で で に は に に は に に に は に で に で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価 外部委員	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者 計に中山間地 は高い。 	対策に資する高 域における高 はないて、 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	事業者での 県年は 県年は 中本をお ののの 経て動 をお がのの 経て動 手がでの がある。 は は は がある。 は は での の がある。 は で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で には で で で で に は に に は に に に は に で に で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価 外部委員	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者: けに中山間地は高い。 が補助 1/2、4 3年が図られ まるによれ 本書る。 なままるに必	対策に資する高 域における高 はないて、 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	事業者での 県年は 県年は 中本をお ののの 経て動 をお がのの 経て動 手がでの がある。 は は は がある。 は は での の がある。 は で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で には で で で で に は に に は に に に は に で に で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと
自 己 評 価 外部委員	評価の視点 ○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか・コスト削減の工夫を行っているか・コスト削減の工夫を行っているか・はでいるか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているか・財源確保の工夫は行っているかなど 課題・今後の方向性 ② 改善	あニリ、ギー あニ 5年間で 5 (1~率 で 一 サ留に (ノウ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	買い物弱者: けに中山間地は高い。 が補助 1/2、4 3年が図られ まるによれ 本書る。 なままるに必	対策に資する高 域における高 はないて、 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	事業者での 県年は 県年は 中本をお ののの 経て動 をお がのの 経て動 手がでの がある。 は は は がある。 は は での の がある。 は で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	のニーズがあ の支援件数に しておらず、 で には で で で で に は に に は に に に は に で に で	うるにもかかれ は4件であり目 支援実績は低 対果が合わない! 組むきっかかける	らず、令和3 標の6件に 調である。 かかか というと

			地域楽農生活セ	ンタ	一開語	没支援事業と	: 田	舎暮らし農	₹		農林水産部		
		項目	園施設整備支援						` —		総合農政課		
(≟	事業	名)	口増加に向けた 開設支援事業)	文援	もの充実	美(地 域楽景	王	沽センタ-			楽農生活班		
										極先	078-362-91	98	
開	始	年 度	令和元年度	終了	年 度	令和4年度		関連計画等		ひょうこ	ご農林水産と	ヹジョン	2030
事	業	区分	、 ☑ 国補助事業	□ 肾	県単独事	業							
実	施	方 法	. □ 直執行		委 託	☑補り	助	□ その)他()	実施主体等	市町	Ţ・JA等
事	業	目的	地域における楽農 拡大・楽農生活交				€農.	生活センター	-) の開	設の推議	進による、∮	楽農生活	実践者の
	- VIC 1			間ら	しく豊	かな暮らしを達	送ろ	うとする、	本県が扱	是唱する	新たなライ	フスタィ	イル
			農業体験や野菜栽を支援	培講	座の開	催等により、♬	農の	学びや体験	の場を原	展開する	地域楽農生	活センタ	ターの開設
事	業	既要	〇補助対象 市町 〇対象経費 楽農	生活	に関す	農園運営者等 る情報発信や6 3,000千円、				座開催に	要する経費		
		∶での 伏況	(R4年度) ・補助対象に市民 の任意団体)を追		運営者	等(農業者の紀	狙織	する団体等	、NPO法	人、民間	間企業等の営	営利法人	、自治会等
علاد 													
美祖	務フ 	'	① 申請(市町・、	JA · 市	民農園							4 年度	当 初予管婚
美祖			区 分	JA · 市	5民農園	元年度決算額		2年度決	算額	3年度	当初予算額		当初予算額
美祖		*費(区 分	JA · 市	1民農園	元年度決算額 968 日	千円	2年度決	算額 32 千円	3年度	当初予算額 D,680 千円		8,134 千円
美才			区 分 ① 報酬·賃金	JA • 市	ī 民農園	元年度決算額 968 日 0 =	f円 f円	2年度決	算額 32 千円 0 千円	3年度	当初予算額 0,680 千円 0 千円		8,134 千円
美祖		業費(区 分	JA • †	5民農園	元年度決算額 968 円 0 = 0 =	-円 -円 -	2年度決 1,48	算額 32 千円 0 千円 0 千円	3年度:	当初予算額 D, 680 千円 0 千円 0 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円
美		業費 (経 費	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金	JA • 🚌	5民農園	元年度決算額 968 刊 0 = 0 = 968 =	千円千円千円	2年度決 1,48	算額 32 千円 0 千円 0 千円 82 千円	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円
美 ^清		業費任費内	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金	JA - 市	5民農園	元年度決算額 968 日 0 = 0 = 968 = 0 =	千円 千円 千円	2年度決 1,48	算額 32 千円 0 千円 0 千円 82 千円 0 千円	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円
		業費 (経 費	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金	JA · 市	5民農園	元年度決算額 968 刊 0 = 0 = 968 =	千円 千円 千円	2年度決 1,48	算額 32 千円 0 千円 0 千円 82 千円	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円
事業		業	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金	JA · 市	5民農園	元年度決算額 968 日 0 = 0 = 968 = 0 =	千円千円千円千円	2年度決 1,48 1,4	算額 32 千円 0 千円 0 千円 82 千円 0 千円	3 年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円
事業に		業 程 費 内 訳 以 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他	JA - 市	5民農園	元年度決算額 968 円 0 = 0 = 968 = 0 = 0 =	千円千円千円千円千円円)	2年度決 1,48 1,4	第額 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円	3 年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円 0 千円 434 千円
事業に要す		業 程 費 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	JA · 市	5民農園	元年度決算額 968 円 0 = 0 = 0 = 0 = (484千	千円 千円 千円 千円 千円 円)	2年度決 1,48 1,4	第額 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 41千円)	3 年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 180 千円 (5,340千円)		8, 134 千円 0 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円)
事業に要するコ		業 程 費 内 訳 以 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源)	JA - 市	5民農園	元年度決算額 968 〒 0 = 0 = 968 = 0 = 0 = (484千 (484千	千円千円千円千円円)円)	2 年度決 1, 48 1, 4	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 41千円) (0千円)	3年度:	当初予算額 D, 680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 180 千円 (5,340千円)		8, 134 千円 0 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円)
事業に要するコス		業 費 経費内訳 (財源内訳)	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額②		5民農園	元年度決算額 968 〒 0 = 0 = 968 = 0 = (484千 (484千 (0千	千円 千円 千円 円) 円)	2年度決 1, 48 1, 4	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円)	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 0 千円 (80 千円) (0千円) (0千円)		8, 134 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円) (0千円)
事業に要するコ		大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	区 分 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源)		1民農園	元年度決算額 968 円 0 = 0 = 968 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千	千円 千円 千円 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円)	3年度:	当初予算額 D, 680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 180 千円 (5,340千円) (0千円) (0千円)		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円 0 千円 434 千円 (4,067千円) (0千円) (4,067千円)
事業に要するコス	事:	業	区 分 (D) 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 (貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載			元年度決算額 968 〒 0 = 0 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千 12, 156 〒 8	千円 千円 千円 円) 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) 41千円) 7.9%	3年度:	当初予算額 D, 680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (5, 340千円) (5, 340千円) D, 680 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円 0 千円 434 千円 (4,067千円) (0千円) (4,067千円)
事業に要するコス	事:	業	区 分 記 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100 ③) (a+b+c)			元年度決算額 968 〒 0 = 0 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千 12, 156 〒 8	千円 千円 千円 円) 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) 41千円) 7.9%	3年度:	当初予算額 D, 680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (5, 340千円) (5, 340千円) D, 680 千円		8,134 千円 0 千円 0 千円 7,700 千円 0 千円 434 千円 (4,067千円) (0千円) (4,067千円) 8,134 千円
事業に要するコス	事:	大学 一	区 分 (1) 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100 (3) (a+b+c)			元年度決算額 968 円 0 = 0 = 968 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千 12, 156 円 8	千円 千円 千円 円) 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) 41千円) 7.9%	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 180 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (5,340千円) (5,340千円) 0,680 千円 0.3人		8, 134 千円 0 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円) (0千円) (4, 067千円) 8, 134 千円 - 0. 3人
事業に要するコス	事:	大学 一	区 分 記 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100 ③) (a+b+c)	載		元年度決算額 968 円 0 = 0 = 968 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千 12, 156 円 8	千円 千円 千円 円) 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) 41千円) 7.9%	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 180 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (5,340千円) (5,340千円) 0,680 千円 0.3人		8, 134 千円 0 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円) (0千円) (4, 067千円) 8, 134 千円 - 0. 3人
事業に要するコス	事:	大学 一	区 分 (1) 報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100 (3) (a+b+c)	或)		元年度決算額 968 円 0 = 0 = 968 = 0 = (484千 (484千 (0千 (0千 12, 156 円 8	千円 千円 千円 円) 円) 円)	2年度決 1,48 1,4 1,4 (7 (7 18,70	第 32 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 (0千円) (0千円) 41千円) 7.9%	3年度:	当初予算額 0,680 千円 0 千円 0 千円 0 千円 10,500 千円 180 千円 (0千円) (0千円) (0千円) (5,340千円) (5,340千円) 0,680 千円 0.3人		8, 134 千円 0 千円 0 千円 7, 700 千円 0 千円 434 千円 (4, 067千円) (0千円) (4, 067千円) 8, 134 千円 - 0. 3人

評	指標名		区	分	元年度 実績	2 年 実績		3 年度 見込	4 年度 目標	最終目標 【年度】
計	成果指標(アウトカム指標①)	目		標	1, 140	1,	150	1, 108	1, 121	1, 224
	楽農生活交流人口(万人)	実	績(見 込)	1, 108		855	(896)	(1, 121)	【R12年度】
価	[農林漁業体験施設等利用者数]	(単	位当た	りコスト)						
Щ	(ひょうご農林水産ビジョン2030)	達	成 率	(見込)	97. 2%	74	1. 3%	(80. 9%)	(100.0%)	
	活動指標(アウトプット指標①)	目		標	4		3	3	6	10(累計)
指		実	績(見 込)	2		1	(1)	(5)	【R4年度】
10	地域楽農生活センター開設箇所数	(単	位当た	りコスト)						
		達	成 率	(見込)	50.0%	33	3. 3%	(33. 3%)	(83. 3%)	
標	終期設定			有(R4年度)	•			無	
	改善基準					_	-			
町	評価の視点			į	評価			目標に対する	達成状況(総1	今的評価)
巾	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど]	は5箇 設置予	所設置予定 定であり、 とについてに	箇所設置し、 ₹であり、計9 目標である累 は、概ね達成 [~]	箇所の 計10箇	ター ・R2 に至 本事	を設置し、概 がある !・3年度はコ どらなかったも 事業により、県	ロナの影響で ものの、回復: 県内各地にお	成できる見 で目標達成 基調であり、 いて楽農生
評	○効率性(最小のコストで最大の効果 ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など	1		ており、事業	事業開始から 業者の応分負	2年間	人口 ・楽 コロ 中、	1の増加に一 農生活交流, ナ禍で田園[より多くの人	「図られ、楽劇・ ・定の効果が 人口の目標。 回帰の声がる。 が身近に楽り 供が必要にな	得られた 達成に向け、 高まっている 豊生活を実
価	課題・今後の方向性 □ 改善 ☑ 他事業と統合 ※農生活交流人口の増 よる田園回帰のニーズ・施設の整備を支援する	曽加に 増加る	.向け、 を踏ま.	地域楽農生 え、今後は	、当事業とより	り身近に	楽農	生活を実践	できる農林漁	
外部委員会意見				改善	結果					
				3101						

レ	ビ.	_	シート						
			地域楽農生活センター	-開設支援事業と田	舎暮らし農	邸 (局)	農林水産部		
			園施設整備支援事業の	発展的統合による	楽農交流人	所管課	総合農政課		
(-	事業	名)	口増加に向けた支援の	充実(田舎暮らし	農園施設整	担当班	楽農生活班		
			備支援事業)			連絡先	078-362-91	98	
開	始	年 度	平成28年度 終了年	三 度 一	関連計画等	ひょう	ご農林水産と	ごジョン2030	
事	業	区分	☑ 国補助事業 □ 県単	·独事業					
実	施	方 法	□ 直執行 □ 委	託 ☑ 補助	□ その他()	実施主体等	遊休農地活用者	等
事	[業	目的	農山漁村への二地域居住 び楽農生活の推進	・定住及び農林漁業体	験施設の開設の仮	!進による	。 、地域活性	化(地方創生)及	及
事	革業材	既要	○対象経費 農園施設整備 空き家改修 ○補 助 率 農園施設整備	を活用し、農園利用す 前:ビニールハウス、 ・農林漁業体験施設改	る者、農林漁業体 トイレ、農機具庫 修:水回り設備、 0千円)、空き家i	験施設を 、ベンチ 内外装・ 次修:1/	·開設する者 ·等 屋根等改修	等 工事	
	れま 対善	∵での 犬況	(R3年度拡充) ・事業要件を遊休農地等 ・対象施設を農業体験民行 ※農林漁業体験民宿、原	a→ 農林漁業体験施	設 [※] に拡大	施設等			
業	務フ	· –	① 申請(事業者) → ②	・受付・審査(県) -	→ ③ 交付(県)				
76.									
			区分	元年度決算額	2年度決算額	3年度	当初予算額	4年度当初予算	額
*	事:	業費①		元年度決算額 1,750 千円			当初予算額 6,678 千円	4年度当初予算	
	事:					9 1			· 円
	事	経)	1,750 千円	4, 224 千F	9 1	6,678 千円	10, 933 千	円
	事	経費	を	1,750 千円	4, 224 千F 0 千F 0 千F	9 1	6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千	·円 ·円
	事	経	報酬・賃金 委託料	1,750 千円 0 千円 0 千円	4, 224 千F 0 千F 0 千F	9 1	6,678 千円 0 千円 0 千円	10, 933 千 0 千 0 千	·円 -円 -円
	事:	経費	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金	1,750 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F	9 1	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千	円円円円
	事:	経費内	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F	9 1	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千	一円一円一円一円
事業に	事:	経費 内訳 財	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円)	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円	9 1	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円)	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千)	· 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
事業に要す	事:	経費 内訳 (財源内	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 (875千円) (875千円)	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円	9 1 9 9 9 9 9 9	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円)	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千月	· 円 · 円 · 円 · 円 · 円 円 円 円
事業に要する	事:	経費 内訳 (財源	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円)	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円	9 1 9 9 9 9 9 9 9 9	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円)	10, 933 ∓ 0 ∓ 10, 750 ∓ 0 ∓ 183 ∓ (5, 466∓F (0∓F	一円一円一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円
事業に要す	事:	経費 内訳 (財源内	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円)	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (0千円	9 1 9 9 9 9 9 9 9 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円)	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千 (0千 (0千 (5, 467千	一円一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円
事業に要するコ	事:	経費内訳(財源内訳)	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円)	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F	9 1 9 9 9 9 9 9 0 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円)	10, 933 ∓ 0 ∓ 10, 750 ∓ 0 ∓ 183 ∓ (5, 466∓F (0∓F	一円一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円
事業に要するコス	事:	経費内訳(財源内訳)	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額②	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	
事業に要するコス		経費内訳 (財源内訳) ※ 執	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 0 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	一円一円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円
事業に要するコス		経費内訳 (財源内訳) ※ 執	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	
事業に要するコス		経費内訳 (財源内訳) ※ 執 ③	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	
事業に要するコス		A	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (地債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	
事業に要するコス		程 費 内 訳 (財源内訳) ※ 執 ③ 員 与 :	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100)	1,750 千円 0 千円 0 千円 1,750 千円 0 千円 0 千円 (875千円) (875千円) (0千円) (0千円) 12,878 千円 13.6%	4, 224 千F 0 千F 0 千F 4, 169 千F 0 千F 55 千F (2, 112千円 (0千円 (2, 112千円 12, 886 千F 32. 8	9 1 9 9 9 9 9 9 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	6,678 千円 0 千円 0 千円 16,500 千円 0 千円 178 千円 (8,339千円) (0千円) (0千円) (8,339千円) 6,678 千円	10, 933 千 0 千 0 千 10, 750 千 0 千 183 千 (5, 466千) (0千) (5, 467千)	

評	指標名	[2	区 分	元年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	最終目標 【年度】
計	成果指標(アウトカム指標(1))	目	標	1, 140	1, 1	50 1, 108	1, 121	1, 224
	楽農生活交流人口(万人)	実績	〔〔見〕	1, 108	8	(896)	(1, 121)	【R12年度】
	[農林漁業体験施設等利用者数]	(単位)	当たりコスト)					
価	(ひょうご農林水産ビジョン2030)	達成	率(見込)	97. 2%	74.	3% (80. 9%)	(100.0%)	
Щ	活動指標(アウトプット指標①)	目	 標	_		13 13	13	13
		実績	〔〔見〕	2	((5) (6)	(19)	【R6年度】
	農園施設整備等の実施地区数 (地域創生戦略 事業KPI)	(単位)	当たりコスト)					
指	, _ , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	達成	率(見 込)	_	38.	5% (46. 2%)	(146. 2%)	
18	活動指標(アウトプット指標②)	目 実績	標 (見込)	2		2 2 0 (0)	(7)	2 【R 6 年度】
	本事業で整備した農林漁業体験施設数	(単位)	当たりコスト)	_				
		達成	率(見込)	0. 0%	0.	0% (0.0%)		
標	終期設定		(有)	(R12年度)	•		無	
	改善基準	実績が	が対前年比80%	を下回った場	拾			
自	評価の視点		Ī	平価		目標に対する	達成状況(総	合的評価)
己評	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果 ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・でいるか ・ロストの関活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など	が が が が が ける ・ ます進事 ・ ・	ロナ禍における 高まる中、本事 こなの実績は目 会の実に件数が、 要望があり、目 出など、効 に関など、効 でである に業力を にまる に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	業はその実践標に達していり増え、R4年別標達成が見込まれた事でのです。 用や事業のである。 の負担を求め	見のい ははれ で 直実を 直実を も を は が は は り り で は き も き も も り も り も り も り も り も り も り も り	楽農生活交流 大いいでは、 大いいでは、 大いいでは、 大いいでは、 大いいでは、 大いでは、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと	度は目標達成フター(ウェークを フター(ウェークを A R4年度 でロの増設で 人体験施設で そのといる。 では、 でのといる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ばに至ってい)コロナの生 へのニーズ !標を上回る に向け、R3 対象を拡大
	課題・今後の方向性							
価	☑ 改善□ 他事業と統合※農生活交流人口の増 説明 改修について、開設当初を検討	加により	り、さらなる地垣					
外部委員会意見								
			改善絲	吉果				

				.l.=== -4	-13 (1)	- #		.	<u> </u>	. 44	- 1 -		. 7	_	_	, ,	_" _		_			. —	_		部	(居	3)	ij	環境	部						
		項		情報 被											フィ	1 2	/ ~	7 • 1	× -	- i	- リ	1 1	()		所	f管	課	É	自然	• J	急獣	大共 :	生認	₹		
(≣	事業	名)												業)										担	当	班	É	自然3	環均	竟伢	全3	班			
				`					_						-147										連	絡	先	0	78–3	362	2-32	274				
開:	始	年	度	平瓦	ቲ 18	年月	茰			終	了	年	=	支		-	_		Ē	関連	計i	画等	ŧ							_						
事	業	区	分		国	補助	事	業		7	県	単	i独	事業	ŧ																					
実	施	方	法		直	執行	Ī				3	Ę	託		[7	補	助				そ	の他] ()) [実施:	主体	本等	<u> </u>		市	町	
事	業	目的	勺		う	効될	果白	内な	よ排									僕・ 、ヌ																		
事	業	概要	Ę															て実 セン																	安導	彰死
		きで(状況			Γ搬	入」		こた	いか	る	経	費を	を追	加	し算	定	対	対応 象事 域か	業費	豊の	上	限を	増	額	(6	千	円-	→ 7	7千F	円)					_	
業績	务し	7 🗆	_								県	(3)	3)1/4	4補且	→	市町	C	①委訊	等 →	新 友会等	₹ }		/ ② ・わ ⁷ ・炭間 ・クリ	変力 かんりゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	ス等	手にる	よる着		<u>l</u> 分 の搬 <i>力</i>	Į.						
				Z	•			分	}					元	年	度決	算	額		2	2年	度》	決算	額		3 :	年度	复当	初刊	予算	횜	į 4 4	年度	医当	初音	予算額
	事	業費	費①					分	ì					元				·額 ·千F	7	2		·度》 1, (3 :			4初う							予算額
	事	Г				重金		分	}					元			411		_	2			685		円	3:			, 000) T		3			000	
	事		経)	N - 1	重金	·	分	}					元			411	ŦF	၂	2			685 0	千) 千	円				, 000) T	千円]			000	千円
	事		経費	報酬	· 1 	· 			>					元		0, 4	411	千F 0 千I	刊 円 円	2	1		685 0	千) 千 	円円円円			14,	, 000) 0 = 0 =	F円 F円]	1	4, C	000	千円
	事		経費	報酬	 金	· 								元		0, 4	411	千F 0 千I	刊 円 	2	1	11, 6	685 0 685	千) 千 	円円円円			14,	, 000	0 - 0 = 0 =	F円 F円]] 	1	4, C	000	千円 千円 千円
	事		経費	報酬。香訊	・1 金 金	· 								元		0, 4	411	千F 0 千I 0 千I 1 千I	H - H - H - H - H - H - H - H - H - H -	2	1	11, 6	685 0 685	千 千 千	円円円円			14,	, 000	0 = 0 = 0 =	F円 千円 千円]]]	1	4, C	000	千円) 千円) 千円
事業	事		経費内	報	料金他	· 										0, 4	411	千 () 千 () 千 () 千 () 千 (刊 - 刊 - 刊 - 刊 - 刊 - 刊	2	1	11, 6	685 0 685 0	千一千一千	円 円 円 円 円			14,	4, 000	0 = 0 = 0 = 0	F円 千円 千円] 	1	4, C	000	千円) 千円) 千円) 千円
事業に要	事			報・資・その	・1	· 								元		0, 4	4111 ((4111 ((千F 0 千I 0 千I 1 千I 0 千I	円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円 -	2	1	11, 6	0 0 685 0 0	千 千 千 千 千 千 千 千 千 1 千 1				14,	4, 000	0 = 0 = 0 = 0	チ円 チ円 チ円 チ円 チ円] 	1	4, C	0000	千円) 千円) 千円) 千円
事業に要する	事		経費内訳 (財源内	報 :		· 								π		0, 4	4111 ((4)11 ((4)11)((4)(4)((4)(4)((4)(4)(4)((4)(4)(4)(4)(4	千F 0 千I 0 千I 0 千I 0 千F	7 7 7 7 7 1)	2	1	11, 6	0 0 685 0 0 0 0 (0	千 (千) 千 (千) 千 (千) 千 (千)				14,	4, 000	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	チ円チ円チ円チ円・円・円・円	3	1	4, C	0000	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円)
事業に要するコ	事		経費内訳 (財源	報のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般										π		10, 4	4111 ((4)11 ((4)11)((4)(4)((4)(4)((4)(4)(4)((4)(4)(4)(4)(4	千F 0 千I 0 千I 1 千I 0 千I 0 千E	刊 刊 刊 刊 刊])		1	11, 6	00 685 00 (00 (00	千 (千) 千 ; 千 ; 千 ; 千 ; 千 ; 千 ; 千 ; 千 ; 千 ;				14,	4, 000	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 千円 千円 円)	3		14, 0	000000000000000000000000000000000000000	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) (千円)
要するコス	事		経費の、訳 (財源内訳)	報酬のでは、一般では、「は、」に、は、」では、「は、」は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、は、は、は、		·····································	·····································	金								10, 4	4111 ((4111 ((((((((((((((千F 0 千F 1 千I 1 千I 0 千I 0 千F 0 千F 0 千F	7 7 7 7 7 9 1)	2	1	11, (0 0 685 0 0 0 0 0 0 0 0	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 1 千 1 千				14,	(((((44,000	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		14, 0	0000	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) (千円)
要するコ	事		経費 内訳 (財源内訳) ※	報酬・会託・は付け、そのは、「はして、」(は、「はして、」(は、「は、」(は、」(は、「は、」(は、「は、」(は、、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	· 交	·····································	金						元 		10, 4	4111 ((4111 ((((((((((((((1千 (17 (17 (17 (17 (17 (17 (17 (17 (17 (17	H H H H H H H H H H H H H H H H H H H		1	11, 6	0 685 0 0 (0 (0 685 250	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千				14,	(((((44,000	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	・円・円・円・円・円・円・円・円・円・円・円	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		14, 0	0000	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円
要するコス	事		経費 内訳 (財源内訳) ※	報酬のでは、一般では、「は、」に、は、」では、「は、」は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、は、は、は、	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	· 交	·····································	金					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1	10, 4	4111 ((4111 ((((((((((((((千	円 円 円 円 円 () () () () () () () () () () () () ()		1	11, (0 685 0 0 (0 (0 685 250	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千				14,	(((((44,000	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 千円 ・円)・円)	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	1	14, 0	0000	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円)
要するコス			A 費 内 訳 (財源内訳)	報酬・会託・は付け、そのは、「はして、」(は、「はして、」(は、「は、」(は、」(は、「は、」(は、「は、」(は、、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		·····································	(2) (2) (2)	金					従			10, 2	4111 ((4)11 ((4)1((4))((4111 ((4))((4))	千 F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	円 円 円 円 円 円 円 円 ()) () () () () () () () () () () () ()		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11, (0 685 0 0 (0 (0 (0 685 250	千 千 千 千 千 千 千 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				14,	(((((((((((((((((((((((((((((((((((((((0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 ・円)・円) ・円) ・円) ・円) ・円)	3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3] 3	11	4, C 14, C (14, C	0000 00	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 00.0%
要するコス		件習		報・会はは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(2) (2) (2)	金))			花			10, 4	4111 ((((((((((((((((((千F	円 円 円 円 円 () () () () () () () () () () () () ()		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11, (11, (11, (11, (11, (11, (11, (11,	00 685 00 (00 (00 685 250	千 (千) 千				14,	() () () () () () () () () () () () () (0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 ・円)・円) ・円) ・円) ・円)	33333333333333333333333333333333333333	11	14, C 14, C (14, C	0000 000 000 000 000 11	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円)
要するコス		件图画		報のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	* * * * * * * * * *	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(2) (2) (3)) () () () () () () () () () (a			(従			10, 4 10, 4 (10, 4 (10, 12, 2	4111 ((4111 (() (() (() (1119 088	千F 0 千F 1 千F 1 千F 0 千F 0 千F 85.(1.8 千F	円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11, (11, (11, (11, (11, (11, (11, (11,	00 685 00 (00 (00 (00 685 250 938	千 千 千 千 千 千 5 5 1 1 千 千				14,	(u) (u) (u) (u) (u) (u) (u) (u) (u) (u)	0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 1 = 1 = 1 =	千円 千円 千円 千円 十円 十円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	33333333333333333333333333333333333333	11	4, C 14, C (14, 4, C 5, 5	0000 000 000 000 (00 000 1 514	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円 00.0% 1.8人
要するコス		件3		報の会には、	* * * * * * * * * *	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4			a b			従			10, ² 10, (10, 2, 2) 13, 1,	4111 ((((((((((((((((((((((((((((((((((千 F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11, (11, (11, 12, 12, 12, 12, 11, 11, 11, 11, 11,	00 685 00 00 (00 (00 685 250 938 938	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千				14,	, 0000 (((((((((((((((((((((((((((((((((0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1]]]]]]]]]]	11	4, C 14, C (14, C 4, C 13, 1,	0000 0000 0000 0000 0000 11 518 044	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円 00.0% 1.8人 千円
要するコス		件3		報のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	· 1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(金) (金) (第) (第) (第) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	1000	a b			従			10, ⁴ 10, ⁴ 10, ¹ 10, ¹ 11, ¹ 11, ¹	4111 ((((((((((((((((((((((((((((((((((千F 0 千F 1 千F 1 千F 0 千F 0 千F 85.(1.8 千F	円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円		1 	11, (11, (11, 12, 12, 12, 12, 11, 11, 11, 11, 11,	00 685 00 (00 (00 685 250 934 938 044	千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千			4.	14, 14, (14, 15,	, 0000 (((((((((((((((((((((((((((((((((0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 = 0 =	千円 千円 千円 円 一円 一円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	事人 1	4, C 14, C (14, C 5, E 13,	0000 0000 000 000 000 000 1000 514 518 0444	千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円) 千円 00.0% 1.8人

評	指標名	[区 分	元年度 実績	2 年度 実績	Ę	3 年度 見込	4 年度 目標	最終目標 【年度】
āŤ	成果指標(アウトカム指標①)	目	標	66, 000	64,	000	62, 000	60, 000	55, 000
		実績	責(見込)	54, 957	52,	100	(62, 000)	(60, 000)	R7年度
	アライグマ・ヌートリアの被害額	(単位	当たりコスト)						
	(環境基本計画 計画指標の内訳)		李(見込)	120. 1%	122	. 8%	(100.0%)	(100.0%)	
	世界长標(マキL + / 长標の)			120.1/0	122	. 0/0	(100.070)	(100.0/0)	
	成果指標(アウトカム指標②)		·標						
			責(見込)						
		(単位:	当たりコスト)						
		達成	菜(見込)						
価	成果指標(アウトカム指標③)	目	標						
			責 (見 込)						
			<u>、 </u>						
			菜(見込)						
	活動指標(アウトプット指標①)	目	標	7, 000		000	8, 000	l i	8, 000
	年間捕獲頭数	実績	責(見 込)	7, 269	8,	588	(8, 000)	(8, 000)	毎年度
	(地域創生戦略事業進捗指標)	(単位:	当たりコスト)	(4 千円)	(3 千	円)	(4 千円)	(4 千円)	
	(活力あるふるさとひょうご実現プログラム)	達成	率(見込)	103.8%	107	. 4%	(100.0%)	(100.0%)	
.		目	··················標				, ,,,,	, ,,,,	
指		L							
			当たりコスト)						
		1	率(見込)						
	活動指標(アウトプット指標③)	目	標]			
		実績	責(見込)						
		(単位:	当たりコスト)						
		達成	率(見込)						
	ᄵᄼᄬᆖᇌᆖ								`
標	終期設定	有	()	•	<u>_</u>	<u> </u>
	改善基準								
	評価の視点	<u> </u>	ļ	平価	1	F	標に対する	幸成状況(総合	的評価)
自	評価の視点	 		平価 リアによる農業	差被害は			達成状況(総合	
自		 ・ア 甚;	プイグマ、ヌート	リアによる農業		•捕狐	隻活動等への	支援による捕	獲防除が
自	 ○有効性(評価指標に対する実績)	甚		リアによる農業 害を軽減する	ための	・捕狐 進み	隻活動等への 、農業被害額	 支援による捕 気、被害面積は	護防除が 減少傾向
自	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か	甚; 本 ³ る。	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニー	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事	ための §業であ	・捕狐 進み にあ	隻活動等への 、農業被害額 り、令和2年原	支援による捕 気、被害面積は 度の被害額は	護防除が 減少傾向 52,100千円
自	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か	甚 本 る。 • 農	プライグマ、ヌート 大であり、農業被事業は県民ニーだ。 農業被害の減少交	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事	ための 事業であ 頭を上	・捕みにと、水	隻活動等への、農業被害額 り、令和2年原 皮害が増加し の被害額とな	支援による捕 気、被害面積は きの被害額は 始めた平成18 いっている。	獲防除が に減少傾向 52,100千円 年度以降、
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か	甚; 本。 ・農 回,	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーだ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目材	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事 か果のある5千 票に設定してい	ための 事業であ 頭を上 る。ま	・捕みたる・農・農・農・	隻活動等への 、農業被害額 り、令和2年原 皮害が増加し の被害額とな 業被害の減少)支援による捕 負、被害面積は 度の被害額は 始めた平成18 いている。 ウ効果のある5	獲防除が 減少傾向 52,100千円 年度以降、 千頭以上
自己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か	甚; 本。 ・農 に た。	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 令和2年度には目	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事 か果のある5千 票に設定してい	ための 事業であ 頭を上 いる。ま に 施して	・捕みある・農捕	隻活動等への 、農業被害額 り、令和2年原 皮害が増加し の被害額とな 業被害の減少 獲を継続して	b支援による捕 ほ、被害面積は 変の被害額は 始めた平成18 いている。 効果のある5 おり、引き続る	獲防除が に減少傾向 52,100千円 年度以降、 千頭以上 き、年間捕
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か・民間での事業実施は見込めない事業か・指標・目標設定は適切か・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているかなど	甚; 本。 ・農 回,	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 令和2年度には目	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事 か果のある5千 票に設定してい	ための 事業であ 頭を上 いる。ま に 施して	・進にと最・の獲りの後	隻活動等への 、農業被害額 り、令和2年原 皮害が増加し の被害の減害の被害の減少 で 養を継続頭と 標を8千頭と)支援による捕 負、被害面積は 度の被害額は 始めた平成18 いている。 ウ効果のある5	獲防除が に減少傾向 52,100千円 年度以降、 千頭以上 き、年間捕
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているかなど	甚; 本。 ・農 に た。	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 令和2年度には目	リアによる農業 害を軽減する ズを踏まえた事 か果のある5千 票に設定してい	ための 事業であ 頭を上 いる。ま 実施して	・推みある。小き捕目め	隻活動等への 、農業和2年原 皮害が害をを を被害を被害の続い がまの続い で被を終れ ででいる。)支援による捕賃を被害面積は 度の被害面額は 始めた平成18 いのでいる。 が対果のある5 がり、より一層	獲防除が向 52,100千円 52,100千円 年度以降、 千頭以間間 き、捕獲を
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか	甚本 る。 ・ 回 たい ・ 市	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニー: 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 令和2年度には目 る。	リアによる農業 害を軽減する でを踏まえた事 り果のある5千票に設定更をり 目標の変更をり	ための事業を上いる。またまである。と称している。となる。となるとなる。となるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといる	・推みある。小熊捕目める。	養活動等では、 ・、と、 ・、と、 ・、と、 ・、と、 ・、と、 ・、ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 ・ ので、 、 ので、 ・ ので、 、 の	ウ支援による捕引を被害している。 支援による捕引を 支被害面額は18 がのたいのあるのののののののののののののののののののののののののののののののののの	獲別 で で で で で で で で で で で で で
己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか	基本 る。 ・ 回 たい ・ 定 に	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 合和2年度には目 る。 でで交付金は、一 した上で交付して	リアによる農業 害を軽減えた事 り果のある5千票に設変更をり 間標の変更をり 頭あたりの上にいることから、	ための 事業を 頭を上いる。 と 施して 設を 取を 歌に 取を 歌に	・・進にと最・の獲進・人情みある小豊捕目めて的	養活動業へのの ・農、令をを ・大きが害の被をを ・大きが害の被をを ・大きが害の続いまで。 ・大きででででできる。 ・大きでできる。 ・大きでできる。 ・大きでできる。 ・大きできるできる。 ・大きできるできるできる。 ・大きできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる	を受ける。 支援による補間 支被害害では、 変がないのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	獲防原 で で で で で で で で で で で で で
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか	基本 る。 ・ 回 たい ・ 定 に	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニー: 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 令和2年度には目 る。	リアによる農業 害を軽減えた事 り果のある5千票に設変更をり 間標の変更をり 頭あたりの上にいることから、	ためのあります。または、これである。とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	・進にと最・の獲進・人おた、捕みある小り捕目めて的け、	ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	を受ける。 支援害さいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	獲別の日本 (
2	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か	基本る。 ・回たい ・定コ	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 合和2年度には目 る。 でで交付金は、一 した上で交付して	リアによる農業 害を軽減えた事 り果のある5千票に設変更をり 間標の変更をり 頭あたりの上にいることから、	ためのあります。または、これである。とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	・進にと最・の獲進・人おた、捕みある小り捕目めて的け、	養活動業和2年の表別では、 等では、 りまが書の被をををいる。 で書で書で書いる。 で書で書で書いる。 で書で書で書いる。 で書で書で書いる。 で書で書で書いる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書できる。 で書で書で書できる。 で書で書で書で書できる。 で書で書で書で書できる。 で書で書できる。 でまで書で書できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	を受ける。 支援害さいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	獲別の日本 (
己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか	基本る。 ・回たい ・定コ	プライグマ、ヌート 大であり、農業被 事業は県民ニーニ 農業被害の減少交 る頭数を捕獲目れ 合和2年度には目 る。 でで交付金は、一 した上で交付して	リアによる農業 害を軽減えた事 り果のある5千票に設変更をり 間標の変更をり 頭あたりの上にいることから、	ためのあります。または、これである。とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	・進にと最・の獲進・人おた、捕みある小り捕目めて的け、	ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	を受ける。 支援害さいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	獲別の日本 (
2	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性	基本る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	プライグマ、ヌート 大であり、農業、 大であり、農業一 農業被害の減少する る頭数を年度には目 る。 で付で交付で交付で ていた上 では、して とし では、して として として として とし では、して とし に と に と に と に と に と に と に と に と に と	リアによる農業 害を軽減えた事 り果のある5千票に設変更をり 間標の変更をり 頭あたりの上にいることから、	ためのあります。または、これである。とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	・進にと最・の獲進・人おた、捕みある小り捕目めて的け、	ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	を受ける。 支援害さいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	獲減の152,100 年 、
己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と	基本る。 ・回たい ・定コ 合	プライグマ、ヌート 大であり、民ニー・ 大であり、民ニー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	リアによる書きない。	た業 頭る。とまて 限市る。	・進にと最もの獲進・人おたい一捕みある小熊捕目めっ的けんな	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) が、) は、) が、) に、) が、) で、) は、) が、) で、) は、) が、) は、) が、) が、) が、) が、) が、) が、) が、) が、) が、) が	支援	獲減少62,100円降 152,100円降 152,100円 以間獲 東市と来 150の (都こ出 上浦を 、いまて
己評	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一人であり、民工一人であり、民工 の 減進 には 害頭 和 2 年 日本 で 全 で 全 で は 付けで を 促す して ト 削減 を で は で か に か に か に か に か に か に か に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し 最 で 取 で の で し で の の の の の の の の の の の の の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲成 100年 152,100年 152,100日 152
己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一人であり、民工一人であり、民工 の 減進 には 害頭 和 2 年 日本 で 全 で 全 で は 付けで を 促す して ト 削減 を で は で か に か に か に か に か に か に か に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し 最 で 取 で の で し で の の の の の の の の の の の の の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲成 100年 152,100年 152,100日 152
己評価	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一人であり、民工一人であり、民工 の 減進 には 害頭 和 2 年 日本 で 全 で 全 で は 付けで を 促す して ト 削減 を で は で か に か に か に か に か に か に か に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し 最 で 取 で の で し で の の の の の の の の の の の の の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲成 100年 152,100年 152,100日 152
己評価外	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一人であり、民工一人であり、民工 の 減進 には 害頭 和 2 年 日本 で 全 で 全 で は 付けで を 促す して ト 削減 を で は で か に か に か に か に か に か に か に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し 最 で 取 で の で し で の の の の の の の の の の の の の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲減少62,100円 (新の) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変
己評価外部	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一人であり、民工一人であり、民工 の 減進 には 害頭 和 2 年 日本 で 全 で 全 で は 付けで を 促す して ト 削減 を で は で か に か に か に か に か に か に か に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲減少62,100 100
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲減少62,100円 (新の) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変
己 評 価 外部委員	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 () 支援 () 支援 () 支被 () 接害 () 安か () 大 ()	獲減少62,100円 (新の) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変) (大変
己 評 価 外部委員会	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲成 100年 152,100年 152,100日 152
己 評 価 外部委員会意	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい 題、捕みある小農捕目めっ的けんな に	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲成 100年 152,100年 152,100日 152
己 評 価 外部委員会	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リアによるままで、	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲別の日本 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本
己 評 価 外部委員会意	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライティック () である。 では、 と () であり、 と () であり	リース は	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲減の 152,100 千巻、の 害、いる 152,100 千巻、の (
己 評 価 外部委員会意	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライグのリストであり、民工一トであり、民工一を表表のでは、農工一のでは、農工のでは、実質ののでは、実質のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	リース は	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲別の日本 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業を施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など ○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と終	基本。 ・回たい ・・定コ 合 の の が が 数	プライティック () である。 では、 と () であり、 と () であり	リース は	た業 頭る。 退る。 し で かで とまて 設に のの のの のの のの のの のの のの のの のの の	・進にと最もの獲進・人おたい	びいる。 (では、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) で、) は、) で、) は、) は、) が、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は、) は	支援 支援 接 接 接 接 接 接 接 接	獲成 100 年 100 152,100 日本 100 日

			Ι,	かせなってログ	/- 1	L 7	· +=	士 亡 *	(1: 1-1: Y //	- X-L XVV	***	ᆂᅩ	部	(局)	環境部	部		
		項目	∄ ,	新技術の活用等 化	テー	よる) 作言	吉馬 吉	认拥独	行狎	,石の育)	火 強	見	斤管課	自然	• 鳥獣	共生課	
(]	事業	(名)		心 (有害鳥獣捕獲		猫 孝	育	むプロ	コジェ	クト)		扎	旦当班	被害效	付策班	• •	
				(1) []	~,,	<i>3</i> 7.14 F		,,,,,			,		j	車絡先	078-3	62-34	63	
開	始	年	度 -	平成26年度	終	了年	₣度	令和	8 年度	:	関連計画	等				_		
事	業	区	分	☑ 国補助事業		県単	丝独事	業										
実	施	方	法	☑ 直執行	V	委	託		☑ 補	助		その他	j ()	実施主	È体等	県、	市町
事	業	目的		有害鳥獣捕獲に従 開催や狩猟体験会							るため、	狩猟	初心す	者への捕	獲技術		のための	の研修会
事	業	概要	Į ,	市町が実施する針 入門講座の運営や が可能なシューテ	b熟	練狩?	猟者(こよる	マン	ソーマ	ン技術指	導を	通じっ	て人材育	成を近	進め、	銃猟の権	
		ぎで <i>0</i> 伏況		令和元年度よりれ 銃猟の狩猟者育成								3事業	<u>4</u> — (本的に実	を施する	ること	とし、2	本事業は
業	務フ	7 D -	_	(1) 有害鳥獣捕 (2) 有害鳥獣捕 (3) シューティングシラ (4) 狩猟体験会 要望(市町	i獲:	実践。 -9 - 5 支援	研修 活用 事業	: 事業:	県で記	講師を ら兵庫	·選定して 県猟友会	講師	謝金 ⁻ 託	で実施	 決定	(県)		
				区 分				元年原	度決算	額	2 年原	度決算	額	3年度	当初予	算額	4年度当	当初予算額
	事	業費	<u>*</u> 1					1	2, 842	千円	11	, 330	千円	1	2, 182	千円	12,	, 182 千円
		Γ	₂ ₹	——————— 報酬・賃金					() 千円		0	千円		C) 千円		0 千F
		1	性	 委託料			1		11, 143	 3 千円		9, 973	千円		9, 582	 2 千円		 9,582 千F
		i	費 ┝•	補助金・交付金			†		400			300			1, 000			1,000 千F
		ļ	ᇧᅡ	<u> </u>			†			· · · · · · ·)千円			千円	1		· · · · · ·)千円		0 千F
		1	:a -	スロー その他			 		1, 299			1, 057			1, 600			 1,600 千F
事業		F	-	(国庫)					(6, 421			5, 620		1	(6, 091			6,091千円
に		ļ	讨	`= (特定)			 		(6, 421			(0				···········)千円)		(0千円
要する		l l	为 ,	、,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			 			············)千円)		(0) 千円)		(0千円
るコ		ļ	八.	(一般財源)			 			(113/ (千円)		5, 620			(6, 091			 6, 091千円
ス				予算額②				1	3, 458									82 千円
7				<u>精算補正前の予算を記</u> 行率((①/②)×100			 -			95. 4%			89. 2%	 		00.0%		100.0
			ŦX.	1]牟((①/②/ ~100	J)		分 車	人員			従事人員			従事人員	T			ı
	人	件書	§ 3	(a+b+c)			1化争		4, 200			, 149			4, 368		従事人員	0.5/ 310 千P
		п÷	4 P. 4	 处 与 弗										-				
			以貝は	給与費	a		1		ა, ხახ	千円		3, 594	十円	L	ა, 804	十円	l s	3,755 千F
				ᄀᄓᄼ소ᄼᄱᄀᅕᆍ					^^^	~ ~		^^^	~ —	T	^^-			000
		賞	与	引当金繰入額						千円		290				千円		290 千F
		賞	資与 ! 退職 :	引当金繰入額 手当引当金繰入額 総コスト(①+③)						千円		265	千円			千円		290 千F 265 千F ,492 千P

評	指標名	区	分	元年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 目標	最終目標 【年度】
計	成果指標(アウトカム指標①)	目	標	21, 000	23, 500	23, 500		
	シカの有害捕獲頭数		(見込) たりコスト)	18,604	21, 499	(23, 500)	(22, 500)	【R8年度】
	グガの有音用優與数		<u>にりコスト)</u> 率(見 込)	88.6%	(1 千円) 91.5%	(100.0%)	(100.0%)	
	 成果指標(アウトカム指標②)	目	<u>+ 、光 之 / _</u> 標	337, 000	326, 000	315, 000		72,000千円
			(見込)	337, 449	331, 492	(315, 000)	(304, 000)	【R8年度】
	シカ、イノシシの農林業被害金額		たりコスト)	(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)	
		達成	率(見込)	99. 9%	98. 3%	(100.0%)	(100.0%)	
価	成果指標(アウトカム指標③)	実績	標 (見込)					
		(単位当	たりコスト)					
		達成	率(見 込)					
	活動指標(アウトプット指標①)	目	標	30	30	30	30	30人
			(見込)	29	15	(13)	(30)	【R8年度】
	有害鳥獣捕獲入門講座の受講者数		たりコスト)	(588 千円)	(1,032 千円)	(1,273 千円)	(550 千円)	
			率(見込)	96. 7%	50.0%	(43. 3%)	(100.0%)	10.1
指	<u>活動指標(アワトノツト指標(2))</u>	実績	標 (見込)	40 39	40 28	40 (22)	40 (40)	40人 【R8年度】
	有害鳥獣捕獲班員(銃)育成人数		たりコスト)	(437 千円)	(553 千円)	(752 千円)	(40)	「Ко平度」
	· 自己高创用及班员(姚)自及八级		<u>たりコスト)</u> 率(見 込)	97. 5%	70.0%	(55.0%)	(100.0%)	
		目	<u>- 、 </u>	07.0%	70.0%	(00:070)	(100.070)	
			(見込)					
		(単位当	たりコスト)					
		達成	率(見 込)			-		
標	終期設定	有()	•	#	
	改善基準							
	評価の視点			评価	E	標に対する過	達成状況(総合	ì的評価)
白		.						
自	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か	美 彼	やイノシシなど(害が多発してし	いることから、	よる農林 鳥獣 有害鳥 回っ	が捕獲班員(銃 た。		目標を下
自己	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か	美俄 獣捕	やイノシシなど(害が多発してし 獲の担い手でる ニーズを踏まえ	いることから、 ある狩猟者の	よる農林 鳥獣 有害鳥 回っ 確保は •農; で理	は捕獲班員(銃た。 た。 は業被害防止 対を維持してい	ら育成人数は さか捕獲等によ くためには、引	目標を下る個体数
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているかなど 〇効率性(最小のコストで最大の効果)	業被 獣捕 県民	書か多発してい 獲の担い手でる	いることから、/ ある狩猟者の たた事業である 	よる農林 鳥 有害鳥 回衆 確保は ・ 農 で で で で 選 で 選 で で で で で で で で で で で で で	:捕獲班員(銃 た。 林業被害防止 を維持してい の育成を図り り組む必要が	ジ育成人数は や捕獲等による くためには、引 、捕獲実施体 である。	目標を下 る個体数 引き続き狩 制の確立
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているかなど 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか	業機 獣捕 県 ・市岡 県の	書か多発してして 獲の担い手でで ニーズを踏まえ 「の狩猟体験会マンツーマン技術打	へることから、 ある狩猟者の たた事業である 等の開催支持 音導経費は定得	よる農林 鳥害 開保は ・農田 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・農理 でいる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	:捕獲班員(銃た。 た。 た業被害防止をを継持していての育成を図り の育成必要から組む必要が ないな課題と	ご育成人数はこや捕獲等によるくためには、づい、捕獲実施体がある。しては、ICT等	目標を下 る個体数 川き続き狩 制の確立 の新技術
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか	業獣県 ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	書か多発してした。 獲の担い手では ニーズを踏まえ ニースを踏まえ での狩猟体験会で、アンツーマン技術打 コスト削減を促っ	いることから、 ある狩猟者の たた事業である 等の開催支持 皆導経費は定行 すものとなって	よる 書 書 に と 音 に と で に で で で で で で で で で で で で で	は捕獲班員(銃 た業維持していい。 はないできるでは、 はないできるでいる。 はないできる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ジ育成人数は や捕獲等による くためには、引 、捕獲実施体 である。	目標を下る個体数別で制の新技術でいること、
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているかなど 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか	美獣県・県め・ての「湯がって	書か多担くてで、 一次担を踏まる。 一のが一てでは、 一のが消してでは、 でのがかっていかができる。 でのがいかできる。 でのがいかできる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 では、 では、 では、	へることから、へある狩猟者のだけ、 たち事業である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	よ有確う。 爰額い者に対表 景島 と その その その その その と	は 神 を は は は は は は は は は は は は は	(ご) 育成人数は(こ) や捕獲等によって(こ) 、捕獲実施体で(ある。しては、ICT等(古者が不足して	目標を はい にい に とい る
己	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか	美獣県・県め・ての「湯がって	書か多発してした。 変元を踏まえる。 ニーズを踏まえる。 「のが消体験会では、 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででできる。 でででする。 でででする。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でい。 でいる。 でい	へることから、へある狩猟者のだけ、 たち事業である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	よ有確う。 爰額い者に対表 景島 と その その その その その と	は捕獲班員(銃 た業維持成を開きいい。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		目標を はい にい に とい る
巾	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性	美獣県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	書か多なことは 変になる。 変に、 変に、 変に、 変に、 変に、 変に、 変に、 変に、	へることから、へある狩猟者のだけ、 たち事業である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	よ有確う。 爰額い者に対表 景島 と その その その その その と	は 神 を は は は は は は は は は は は は は		目標を はい にい に とい る
己	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善	業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	書か多りでは、またのでは、またのでは、またのというでは、またのででは、またのでは	へることから、へあるが消者のできた事業である。 これの開催である。 一等等経費になって、 はないでは、できないできます。 はないできまする。 はないできます。 はないできますないできます。 はないできますなないできます。 はないできますないできます。 はないできますないできます。 はないできますないできますないできます。 はないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできますないできまないできまないできまないできまないできまないできまないできまないできま	よ有確 高害保 悪鳥は 豊島は 豊島に効る。 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	は 対 大業維育は は 大業維育成が は は は は は は は は は は は は は		目標を 協議 のいこと はいました 数 行き がい はい しんしん こく こく こく いっこく こく いっこく こく いっこく こく いっこく こく いっこく いっ
巾	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標 を 個
己評価	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は は い に と い に と い に と に が い に た い に い に い に い に い に い に い に い に い
己評価外	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は は い に と い に と い に と に が い に た い に い に い に い に い に い に い に い に い
己評価	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は は い に と い に と い に と に が い に た い に い に い に い に い に い に い に い に い
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標 を 個
己 評 価 外部委員会	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標 を 個
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は は い に と い に と い に と い が は こ と い が い が い に し た い に い に い に い に い に い に い に い に い に い
己 評 価 外部委員会	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	へることから、へ ある狩猟者の たた事業である 等等経費は支援 はまずものとな修了 はあとなりでするよう努めて 等新技術を活用	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は さ は た る で は た る し た な は た る し た な し た な し た な し た な し た な し た な い た い た い た い た い こ こ 、 と し 、 と し 、 と し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、
己 評 価 外部委員会意	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		書か多れている。 著の担いを が担いを が知れる。 一が一でが でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 でが、 で	No A	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は さ は た る で は た る し た な は た る し た な し た な し た な し た な し た な し た な い た い た い た い た い こ こ 、 と し 、 と し 、 と し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、
己 評 価 外部委員会意	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など 〇効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など 課題・今後の方向性 ② 改善		音が また	No A	よ有確	は 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	注)育成人数は たが捕獲による は、抗力では、 は、 は、 は、 は、 はでは は は は は は は は は は は	目標を は は は は は は は は は は は さ は た る で は た る し た な は た る し た な し た な し た な し た な し た な し た な い た い た い た い た い こ こ 、 と し 、 と し 、 と し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、

			11k 1=# 65	. 	* + = +	ᇛᄯᅭ	の町人 ぶい	¬ -		(局)	まちづくり	部	
		項目					の駅舎バリー化促進事			听管課	都市政策課	!	
(≣	事業	名)		ミーター等			心灰烂手	木」以但例	\ <mark>一</mark> ±	旦当班	都市政策班		
					,	11-2337			j	車絡先	078-362-42	298	
開	始	年 度	平成11:	年度	終了年	F 度	_	関連計画等	福祉の	まちづく	(り基本方針	ł	
事	業	区分	· 🗆 国神	補助事業	☑ 県単	丝独事業					T	,	
実	施	方 法	∶□直载	执行	□ 委	託	☑ 補 助	□ そ 0)他()	実施主体等	民間鉄道	当事業者等
事	業	目的	いきと	生活し、負	も力を発	揮して活	向上を図るた 動できる安全 舎のバリアフ	・安心で快	適なます	ちづくり			
事	革業材	既要	対象事: ・乗降: ・バリア: ・3千.	業者がエレ 客数3千ノ フリー化済み 人/日未満	ノベータ· √日以. の3千人 	一等を設 上駅で、 、/日以」 3 千人/	人以上の駅舎 置する経費の ホームごとに 1 ! 上駅で、高齢: 日以上駅と同 1/6、鉄道事:	一部を補助 以上のバリアフ 者等が著しぐ 程度の高齢	する。 リールートが く長い迂	設けられ 回を余何	れていない 義なくされ最	沢 浸短化が!	
		での 犬況	平成	23年度 ~ : 30年度 ~ :	平均乗 補助基	降客数 3 本額の上	千人/日以上 千人/日以上 限を撤廃(初 千人/日以上	.駅に補助対 前はエレベータ	象を拡た -150,00	00千円/			
	X 🗀 1												
業		'	申請(事業者)-	→受付・!	審査(県)→交付決定	!(県)→事	業実施	(事業者	†) →検査・	交付(県	ŧ)
業 7		'	申請(事業者)-	→受付・≒)→交付決定 三度決算額	:(県) →事 2年度決			i)→検査・ 当初予算額		当初予算額
業	務フ	業費①	区	分	→受付・:	元年		2年度決		3年度		4 年度	
業利	務フ	業費①	区	分	→受付・:	元年	達度決算額	2年度決	? 算額	3年度	当初予算額	4 年度	当初予算額
業者	務フ	業費①	区	分	→受付・:	元年	達度決算額	2年度決	? 算額	3年度	当初予算額	4 年度	当初予算額
業 7	務フ	業費①	報酬・賃 委託料	分	→受付・:	元年	達度決算額	2年度決210, 1	₹算額 56 千円	3年度	当初予算額 2,101 千円	4年度:	当初予算額
業利	務フ	業費①	区 報酬・賃 委託料 補助金・	分	→受付・:	元年	E度決算額 246,612 千円	2年度決210, 1	₹算額 56 千円	3年度	当初予算額 2,101 千円	4年度:	当初予算額 3,561 千円
	務フ	業費① 経費	区 報酬·貨 委託料 補助金·	分	→受付・:	元年	E度決算額 246,612 千円	2年度決210, 1	₹算額 56 千円	3年度	当初予算額 2,101 千円	4年度:	当初予算額 3,561 千円
事業に	務フ	業費 経費内訳 (財源	区 報酬・算 補 貸 その他 (特定)	分	→受付・!	元年	E度決算額 246,612 千円	2年度決210, 1	₹算額 56 千円	3年度	当初予算額 2,101 千円	4年度:	当初予算額 3,561 千円
事業に	務フ	業費 経費 内訳 財	区 報酬・賃 番舗 付金 イマの他 (国庫)	分	→受付・ ¹	元年	E度決算額 246,612 千円	2年度決210, 1	₹算額 56 千円	3年度	当初予算額 2,101 千円	4年度:	当初予算額 3,561 千円
事業に要するコ	務フ	業	区 報話 は 金 (分 <u></u> 章金 · 交付金 … 源)	→受付・:	元年	E度決算額 246,612 千円	2 年度決 210, 19 210, 1	₹算額 56 千円	3 年度 23 	当初予算額 2,101 千円	223	当初予算額 3,561 千円
事業に要する	務フ	業 費 程 費 内 訳 (財源内訳)	区 報話 は 金 (分 香金 · 交付金 源) 算額(2)		元年	E度決算額 246,612 千円 246,612 千円	2年度決 210, 15 210, 1 (210, 1	·算額 56 千円 156 千円	3 年度 23 2 2	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円	223	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円
事業に要するコス	務フ	業 費 程 費 内 訳 (財源内訳) ※	区 報 委 補 貸 そ 国 特起 一 (分 <u></u> 章金 · 交付金 … 源)	載	元年	E度決算額 246,612 千円 246,612 千円	2年度決 210, 19 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4	き 56 千円 156 千円 156千円)	3 年度 23 2 (2 23	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円	4年度章 223 23 23 (22 223	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業 費 経費内 訳 (財源内訳) ※ 業	区 報 委 補 貸 そ 国 特 起 一 (制 ・ 集 行 を) (分 香金 ・交付金 源) 算額(2) 前の予算を記 ①/(2)) × 100	載	元年	E度決算額 246, 612 千円 246, 612 千円 (246, 612 千円) 295, 266 千円 83.5%	2年度決 210, 19 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4	*算額 56 千円 156 千円 156千円) 61 千円 93.6%	3 年度 23 2 (2 23	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0%	4年度章 223 23 23 (22 223	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 23,561 千円 3,561 千円
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業 費 経費内 訳 (財源内訳) ※ 業	区 報 委 補 貸 そ 国 特起 一 (分 香金 ・交付金 源) 算額(2) 前の予算を記 ①/(2)) × 100	載	元年	E度決算額 246, 612 千円 246, 612 千円 (246, 612 千円) 295, 266 千円 83.5%	2年度決 210, 15 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4 従事人員	*算額 56 千円 156 千円 156千円) 61 千円 93.6%	3年度 23 23 (2 23	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0%	22:	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 23,561 千円 100.0%
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業 費 程 費 内 訳 (財源内訳) 業 3	区 報 委 補 貸 そ 国 特 起 一 (制 ・ 集 行 を) (ティスティア (1) (1) (1) (2) × 10(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	載	元年	E度決算額 246, 612 千円 246, 612 千円 (246, 612 千円 (246, 612千円) 295, 266 千円 83. 5%	2年度決 210, 15 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4 從事人員	等算額 56 千円 156 千円 156千円) 93.6% 1.5人	3 年度 23 23 2 2 23 (2 23 (2 4 4 4 4 1	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0% 1.5人	4 年度 223 23 23 (22 従事人員	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 23,561 千円 100.0% 1.5人
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業	区 報 委 補 貸 そ 国 特 起 一 第 行 で 国 保 を は の 庫 定 債 般 予 連 (a + b) は の は か は の は か は か は か は か は か は か は か	分 (京金) ・交付金 源) (京額(2) 前の予算を記 (1)/(2) × 100 十c)	載(0)	元年	E度決算額 246,612 千円 246,612 千円 (246,612 千円 (246,612千円) 295,266 千円 83.5% 1.5人 12,599 千円	2年度決 210, 15 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4 従事人員 12, 4 10, 7	等額 56 千円 156 千円 61 千円 93.6% 1.5人 46 千円	3 年度 23 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0% 1.5人 3,103 千円	4 年度 223 23 23 (22 従事人員	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 23,561 千円 100.0% 1.5人 2,929 千円
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業	区 報 委 補 貸 そ 国 特 起 一 ※執 3 会 引 が 料 金 金 他 第 章 で は 一 の 庫 定 債 般 予 正 () 会 引 当 を も 当 を ま か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	分 (京金) ・交付金 源) (京額(2) 前の予算を記 (1)/(2) × 100 十c)	載 0)	元年	E度決算額 246, 612 千円 246, 612 千円 (246, 612 千円) 295, 266 千円 83. 5% 1. 5人 12, 599 千円 10, 907 千円	2年度決 210, 15 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4 従事人員 12, 4	等額 56 千円 156 千円 156千円) 61 千円 93.6% 1.5人 46 千円 782 千円	3 年度 23 2 2 2 (2 23 (2事人員	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0% 1.5人 3,103 千円 11,411 千円	4 年度 223 23 23 (22 従事人員	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 3,561 千円 100.0% 1.5人 2,929 千円 11,265 千円 870 千円
事業に要するコス	務フール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業	区 報委補貸その 報話助付の 事定債般 が に い は は は は は は は は は は は は は は は は は は	分 (重金) (京額(2) 前の予算を記 (1)/(2)) × 100 (十c)	載 0)	元年	E度決算額 246, 612 千円 246, 612 千円 (246, 612 千円 83. 5% 1. 5人 12, 599 千円 10, 907 千円 873 千円	2年度決 210, 18 210, 1 210, 1 (210, 1 224, 4 従事人員 12, 4	等算額 56 千円 156 千円 156千円) 61 千円 93.6% 1.5人 46 千円 782 千円	3 年度 23 23 2 2 2 23 従事人員 1	当初予算額 2,101 千円 32,101 千円 32,101 千円 100.0% 1.5人 3,103 千円 11,411 千円 873 千円	4年度 22: 	当初予算額 3,561 千円 23,561 千円 3,561 千円 100.0% 1.5人 2,929 千円 11,265 千円

=-	指標名	区	分	元年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 目標	最終目標 【年度】
評	成果指標(アウトカム指標(1))	目	 標		37.	6% 42. 3%	43. 1%	前年度を上回る
	(兵庫のゆたかさ指標)	実績((見込)	37. 6%	42.	3% 43. 1%	(43. 9%)	
	住んでいる地域は、高齢者にも障害のあ		こりコスト)	_	_	_	_	
	る人にも暮らしやすいと思う人の割合		. (見込)		112.	5% 101.9%		0501
	成果指標(アウトカム指標②)	目安维	標 (見込)	29.8%	43.	5% 46. 1%	49.8%	65% 【令和12年度】
	バリアフリー化済みの駅 鉄道利用者の		<u>(兄 ひ)</u> こりコスト)	Z9. 0% —	43. ·	5% 40.1% —	(49. 6%)	【节和12年度】
	割合(3千人/日未満駅)		· (見込)				(100.0%)	
価	成果指標(アウトカム指標③)	目	標(見込)					
			<u>、ル と /</u> こりコスト)	_	_	_	_	
			. (見込)					
	活動指標(アウトプット指標(1))	目	標	Ì		1	1	2
	(福祉のまちづくり基本方針)	実績((見込)			1	(1)	【令和7年度】
	3千人/日以上駅の2経路目のバリア	(単位当力	こりコスト)			(245, 204 千円)		
	フリー整備数		〔見込〕			100. 0%	(100.0%)	
指	活動指標(アウトプット指標②)	目	標 				4	10
	(福祉のまちづくり基本方針)		(見込) こりコスト)			(045,004,750)		【令和7年度】
	3千人/日未満駅のバリアフリー整備 数		<u> </u>			50. 0%	(118, 245 千円)	
	 活動指標(アウトプット指標③)	<u></u> 建	· (兄 込 / _ 標			50.0%	(30.0%)	
		l	(見込)	 				
			こりコスト)					
		達成率	〔見込〕					
標	終期設定	有)(兵	庫県福祉のる	まちづくり基準	本方針終期]) •	無	
际	改善基準							
自	評価の視点			評価		目標に対する	達成状況(総	合的評価)
ľ	〇有効性(評価指標に対する実績)			駅舎(乗降客数				
	・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か			J一化を進め、 に目途が着い	<i>t-</i> 。 事	掌業者、国、県、 ⅰ		
	・指標・目標設定は適切か	亩かる	ーーブにおに	させるため 3	エレノ に	:、補助基本額の)上限撤廃によ	にり、整備困難 - 一ずの言い
la	・活動実績は十分か・想定された成果を達成しているか など	日以上へ対象	ニ駅の2経路 ネを広げている	目や3千人/F な	∃未満駅	マスティス マスティス マスティス マスティス マスティス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ	_{そ呪し、宗氏} Rの整備に目	-一への高い 途が着いたこ
ľ	○効率性(最小のコストで最大の効果)				ع	:から、一定の目	標は達成した	0
	・業務改革に取り組んでいるか			めるとともに、 を行っており、	□、ハ、 : .	-方で、3千人/ 、/日未満駅へ:		
	・コスト削減の工夫を行っているか	適正化	とを図っている	00	即	か対象要件につい		
評	・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か			の撤廃により、		にている。		
l - '	・財源確保の工夫は行っているか など	実住局バグ	いの事業有士	が実現してい	ତ ം			
	課題・今後の方向性	_						
	┃ ☑ 改善 □ 他事業と統合	□ その他	1					`
価	説明 国が利用者の薄く広い負 助内容の改善を検討	担を得てバ	リアフリー整体	備を進める新 り	料金制度を	創設したことに作	⊭い、事業のあ	5り方、補
外								
部								
委員								
会								
会意								
見								
			改善	結果				

			国際マギ ツナ	- 人 生 σ	∖=₹ <i>⊼⊦.</i> /⊏	1米にウル+	土垣の大豆	部	(局)	教育委員会	
	`J				誘致促進に向けた 業(「はばタンス			₹ R	斤管課	スポーツ振	興課
(=	事業	名)	金」活用事業)		·* ('	はなメンハ	ハーノ坐	扎	旦当班	競技・生涯	スポーツ班
								į	車絡先	078-362-94	46
開	始	年 度	平成19年度	終了年	F 度	_	関連計画等	兵庫県	スポーツ	/推進計画	
事	業「	区 分	□ 国補助事業	② 県単	独事業						
実	施力	方 法	□ 直執行	□ 委	託	☑ 補 助	□ その	他()	実施主体等	競技団体
事	業目	目的	国際大会、全国ポーツに関する競							を提供する	ことで、本県のス
事	業概	既要	スポーツ協会又は <u>模の競技大会開催</u> 対象経費:会場	公益財 に要する 使用料 に係る	団法人日 <u>る経費を</u> (付帯施詞 会場設営	本オリンピッ <u>補助</u> 投使用料含む) 費及び警備委	ク委員会に 相当額	加盟して	<u>てい</u> る県	内のスポー	公益財団法人日本 ツ団体)が <u>全国規</u>
	れま ズ善り	での 犬況	令和4年度~	運用方法 1大会」 大会の3	去変更に 上限1007 主催・主	円として基金 伴い、安定的 万円として600 管団体を、県 一ツ協会及び	な運用利息)万円の範囲 スポーツ協	が見込め 内で助原 会加盟競	かること 成 競技団体	だけでなく	、上部団体及び
業	務フ	-	事業周知【前年4 → 仮申請【前年 → 正式申請 →	(1回目)4月~	9月、(2回)	目)10月~2	月】→	仮受付	・仮審査	
			区 分		元年	F度決算額	2年度決	:算額	3年度	当初予算額	4年度当初予算額
	事美	業費①			元年	F度決算額 2,000 千円		算額 00 千円		当初予算額6,000 千円	
	事 美				元年						
	事美	経)		元年						
	事ヺ		報酬・賃金		元年		1, 00				6,000 千円
	事ヺ	経	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金		元年	2,000 千円	1, 00	00 千円		6,000 千円	6,000 千円
	事ヺ	経費	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金		元年	2,000 千円	1, 00	00 千円		6,000 千円	6,000 千円
事業に要す	事意	経費内訳(財源	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫)		元年	2,000 千円	1, 00	00 千円		6,000 千円	6,000 千円
要する	事業	経費内訳(財	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定)		元年	2,000 千円	1, 00	00 千円		6,000 千円	6,000 千円
要す	事業	経費 内訳 (財源内	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源)		元年	2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円)	1, 00	00 千円		6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円)	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円)
要するコ	事美	経費内訳 (財源内訳)	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) ※精算補正前の予算を記載		元年	2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円) 6,000 千円	1, 00	00 千円		6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円)	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円)
要するコス	事	経費内訳 (財源内訳)	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2)			2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円) 6,000 千円 33.3%	1, 00	00 千円 00 千円 00千円) 16.7%		6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0%	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0%
要するコス		経費内 訳 (財源内訳) ※ 幸	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額(2) ※精算補正前の予算を記載		花事人員	2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円) 6,000 千円 33.3% 0.2人	1,00	00 千円 00 千円 16.7% 0.2人	(従事人員	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 0.2人	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 従事人員 0.2人
要するコス			報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (土債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100) (a+b+c))		2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円) 6,000 千円 33.3% 0.2人 1,680 千円	1, 00 1, 0 (1, 0 (1, 0 従事人員 1, 65	00 千円 00 千円 00千円) 00 千円 16.7% 0.2人	(従事人員	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 0.2人 1,747 千円	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 従事人員 0.2人 1,724 千円
要するコス		A	報酬・賃金 委託料 補助金・交付金 貸付金 その他 (国庫) (特定) (起債) (一般財源) 予算額② ※精算補正前の予算を記載 執行率((①/②)×100			2,000 千円 2,000 千円 (2,000千円) 6,000 千円 33.3% 0.2人	1, 00 1, 00 (1, 0 6, 00 従事人員 1, 65	00 千円 00 千円 16.7% 0.2人	(従事人員	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 0.2人	6,000 千円 6,000 千円 (6,000千円) 6,000 千円 100.0% 従事人員 0.2人

3,680 千円

総コスト(①+③)

2,659 千円

7,747 千円

7,724 千円

はしのスピーツ中体変	日 年度 見込	4 年度 目標	最終目標 【年度】						
成人のスポーツ実施率 (R3まで目標値なし) (単位当たりコスト) (5,869 千円) (4,060 千円) (12,2		64. 4%	73.0%						
(R3まで目標値なし) (単位 ヨたりコスト) (3,869 千円) (4,060 千円) (12,2	3.0%	64. 4%	【令和13年度】						
┃	297 千円) ((11,993 千円)							
		(100.0%)	22.27						
成果指標(アウトカム指標②) 目 標 - - -	-	86%	93.0%						
実動 ユポールがたてもたて じょの 増加	5. 2%	86.0%	【令和13年度】						
R3まで日保値なし/ R3まで日保値は/ R3まで日保値なし/ R3まで日に日保値なし/ R3まで日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に日に	93 + H) ((8, 981 千円) (100, 0%)							
		462人	500人						
	67人	462人	【令和13年度】						
国民体育大会をはじめ国内外の大会で			111410-121						
手の増加 達成率(見込)		_							
活動指標(アウトプット指標①) 目 標 6 6	6	6	6						
実績(見込) 2 1	(3)	(4)	【令和13年度】						
兵庫県で開催する国際大会、 全国規模の競技大会数 (単位当たりコスト) (1,840 千円) (2,659 千円) (2,58	82 千円) ((1,931 千円)							
達成率(見込) 33.3% 16.7%	(50.0%)	(66. 7%)							
指 活動指標(アウトプット指標②) 目 標									
実績(見込)									
(単位当たりコスト)									
達成率(見込) — —									
<u>活動指標(アウトプット指標③)</u> 目 標 標									
実績(見込) (単位当たりコスト)									
(単位当たりコスト) 達 成 率(見 込)									
			$\overline{}$						
標 終期設定 有() •		()						
改善基準									
	こ対する達	達成状況(総合	今的評価)						
自	こ対する達	達成状況(総合	合的評価)						
自		達成状況(総1 リ想定された:							
百	影響により っておらず	リ想定された; 「、成人のス ァ	大会数の補 ポーツ実施						
日	影響により っておらず ・スポーツ	リ想定された; 「、成人のスァ が好きな子と	大会数の補 ポーツ実施 :もの割合は						
日 <u>○有効性(評価指標に対する実績)</u>	影響により っておらず・スポーツ: なっている 止となり、	リ想定された; 「、成人のス ァ	大会数の補 ポーツ実施 ざもの割合は i大会、全国						
日	影響により っておらず ・スポーツ: なっている <u>止となり、</u> 少した。	リ想定された; デ、成人のスァ が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績?	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
日 ○	影響によりっておらず・スポーツ。なっている止となり、 ・カーツになり、 かっている。 かっている。 かっている。 かっている。 である。	リ想定された; デ、成人のス; が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績。 の関心を高め 大会が増える	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なっている止となり、 ・カーツになり、 かっている。 かっている。 かっている。 かっている。 である。	リ想定された; デ、成人のスァ が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績で の関心を高め 大会が増える	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なっている止となり、 ・カーツになり、 かっている。 かっている。 かっている。 かっている。 である。	リ想定された; デ、成人のスァ が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績で の関心を高め 大会が増える	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なっている止となり、 ・カーツになり、 かっている。 かっている。 かっている。 かっている。 である。	リ想定された; デ、成人のスァ が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績で の関心を高め 大会が増える	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
自	影響によりっておらず・スポーツ。なっている止となり、 ・カーツになり、 かっている。 かっている。 かっている。 かっている。 である。	リ想定された; デ、成人のスァ が好きな子と ら。また、国際 顕著な成績で の関心を高め 大会が増える	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
自	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○ ○ ○ ○ ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○ 1 ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
□ ○	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						
日	影響によりっておらず・スポーツ。なってなり、 なっとなり、 少した。 ポーツへで 質を図るが	J想定された; が成人のスァ が好きな、国際 る。ままな成 顕著な成 の関心を高め 大会が増える 必要がある。	大会数の補 ポーツ実施 きの割合は 大会、全国 をおさめる選 うるために、 るよう補助内						